

村半利活用検討会(令和2年度第3回)結果報告

日時 令和2年10月15日(木) 16時00分～18時00分

場所 村半 大会議室

出席者 検討会メンバー7名、事務局(企画課)3名、村半スタッフ1名

内容

1. 開会あいさつ

前回より約2カ月経過。認知が進み利用者増加している

皆さんの意見をより良い施設運営に役立てていく

文化協会推薦者が新たに構成員に加入(新任の泉さんより挨拶)

2. 報告事項

(1) 利用登録の状況について

個人(うち学生の内訳)、団体登録について、資料に基づき説明

(2) 利用者等実績について

利用者(供用、占用)及び一般開放による入所者数、占用利用の状況について、資料に基づき説明

(3) 今後の占用受付について

10月15日以降の受付済みの案件等について、資料に基づき説明

3. 協議事項

(1) 運営上の主な課題とその対応(案)について

中央蔵の利用方法、少人数や長時間の占用の許可基準(案)等について、資料に基づき説明

<意見交換、質疑> メ:構成メンバー、事:事務局

メ:来所者に対する不審者の声掛け事案について、村半の前の通りは夜になると暗く人通りも少ないため声をかけやすいのでは。今後も発生するようであれば一度警察に相談してはどうか

事:そのようにする

メ:宗教の勧誘やセールスなど、所内では禁止されているものの、多くの人が使える施設のため、注意していく必要がある

事:どの施設にも共通することで、そういった消費者保護は市の業務の一環であるため注意していく

メ:文化協会が管理する施設でも、暴力団や靈感商法、宗教などの団体の利用申請があるが、一見きちんとした身なりや言葉遣いをしている。申請者をネットで検索したり警察に相談したりしても、全ては把握できない。「いずれ何かあるかもしれない」といった心構えが必要

メ:中央蔵1階に利用者が集中する理由は

事:映画やYouTubeが鑑賞できる大画面テレビがあるため

メ:ストップウォッチで時間を図り、交代で使うということか

事:少数の利用者や若い児童が2時間も3時間も使うことは好ましくないと考える

メ:ビッグアリーナのトレーニングマシーンも人気で、1人で長時間使われると他の利用者が利用できないため、1人30分などと決めている。中央蔵1階もこの考え方でよいのではないか。60分間の上限が良いかどうかは要検討

事:60分間の上限については、この場でも意見を賜りたい。また、利用者の声も聞きながら柔軟に考えていきたい

メ:小学生は携帯型ゲーム機を持ち寄って仲間で遊ぶため、中央蔵1階を使うと聞いたことがある

事:そういったケースもあるが、まったく排除するといった考えはない

メ:ネットに繋がるゲームが発端でトラブルに巻き込まれる事例もある。親の許可を取ることなどが必要ではないか

事:もう少し実情を把握して、その上でルール等を考えていきたい

メ:文化会館のWi-Fiは、外国人が母国との電話に使われるケースもあったため廃止した

メ:村半のWi-Fiはパスワードがなく誰でもオープンに使えるが、子どもがネットに繋ぎゲームしていることに加え、大学生や大人の安全な利用も考えてパスワードを設定してはどうか

事:ゲーム機については、村半として児童にゲーム機を貸し出してはおらず、中央蔵1階の大画面テレビにゲーム機を繋いでプレイすることも認めていない。ゲーム機で遊んでいる利用者がゲームばかりしている訳ではないと理解している。学校や家庭でのゲームの利用時間などのルールは村半でも同様であるため、児童には指導していく

Wi-Fiについては、パスワードを設定しても、利用者間ですぐに知れ渡り、効果が薄いと考えたためフリーにした

メ:セキュリティ的に一番良いのは、月毎のパスワード変更と思うが、村半では「オープンに使える」ことも施設の良さである

事:先ほどの文化会館の事例のように、「村半に行けばWi-Fiを自由に使える」という目的のみの来所者が増えすぎるとは、本来ではなくなるため、状況を捉えながら考えていきたい

メ:海外ではフリーWi-Fiは当たり前で、フリーとしていることが問題ではないと思う。ゲーム機を使用する児童の保護者はペアレンツロックをかけ、利用時間等を制限しているのでは。自宅にWi-Fi環境がないため村半に来てプレイしているのであればさほど問題にならない。むしろインターネットの負の側面から子どもたちを守る視点で、学校などと連携して対応を考えるべき

事:パスワードの導入については、一長一短があるため検討させてもらう

メ:映画の視聴とは具体的にどういった方法か

事:中央蔵1階にあるDVDプレイヤー、またはYouTubeで視聴している

メ:登録者の多くは高校生である。スマートフォンでもゲームや動画を楽しむことができるため、その部分に制限をかけると高校生にとって魅力が下がる

事:規制とフリーの境界線をきちんと引くことは難しいため、事例を重ねて一つずつ見極めていきたい

メ:中央蔵1階の扉を全開にして、共用で楽しんでもらってはどうか

メ:フリー上映会のようになるとは問題かと思う。また全開ではこれからの季節、温度管理が難しい

メ:中央蔵1階の扉に「何時から何時まで使用中」と掲げてはどうか

事:現在も占用中の場合は、その旨を入りに掲示しているところ。共用の際は予約票(エントリーシート)とストップウォッチを入りに置くことを提案したもの

メ:主屋の飲食が課題となっているが、過去に何かあったのか

事:高校生が夜食としてカップラーメン等を食べており、地域の方より施設へ問題視する電話が入ったことがあった

メ:占用申請の範囲で飲食を認めてはどうか

メ:主屋での飲食が認められる案に仕出し弁当とあるが、主な利用者の若者が仕出し弁当を取るとは考えにくいので、品目ではなく、占用申請を提出してもらいその上で飲食の可否を判断してはどうか

メ:主屋の目的は保存であるため、使いたい場合は占用申請を提出して審査の上で許可が出されるものと考えていた。占用の許可を得た人のみが飲食できると地域では思っている

事:利用者が多く、土蔵も大会議室も全て使われており、これまで明確なルールがなかったため主屋を使わせ、口頭で飲食を認めたもの。主屋の利用は占用又は見学に限ることとし、占用申請時に許

- 可を受けた飲食以外は不可とすることで、これを機にルール化を図りたいと思う
- メ:主屋のなかで飲食できるスペースを決めてはどうか
- メ:例えばお茶会の振る舞いや市の来賓を本座敷でおもてなしする際も想定されるため、部屋は決めづらいのでは
- メ:占用申請の決裁のタイミングと決裁者を教えてほしい
- 事:毎日作成する業務日報に、その日に受け付けた占用申請を添えて、課長が決裁している。基本的には事前申請方式だが、当日でも受け付けて対応している
- メ:基本的には若者が「面倒だから村半に行くことをやめよう」とならないようにしたほうが良い
- メ:飲食を伴う申請が出されたときは、事前に想定する飲食物の内容を示してもらってはどうか
- メ:単なる食事は占用許可されないのでは。会議やお茶会の開催など、主たる目的に付随した飲食であれば許可すれば良いため、スナック菓子は良いとか悪いといったことでは判断しないほうが良いのでは
- メ:主屋は学習室としては使用しないのではなかったのか。そもそも学習室は必要なのか。学校や家庭ではできないことを村半で行うのではなかったのか
- メ:これまでも協議されており、結果、自主的な学習は認めてきた経緯がある
- メ:主屋までも学習室として使うことはどういった主旨か
- メ:土蔵を共用により学習で利用し、さらに利用者が増えて主屋まで利用されるといった流れになっている。図書館にも学習室はあるが、コロナの関係で定員を減らし、利用時間を1時間に制限している。村半は時間無制限で利用できるため利用者が図書館から流れてきて、休日は開所前から高校生が入り口に並んでいる
- 事:利用者には自主的な学習だけをしてもらいたい訳ではなく、他校の生徒らやスタッフとの交流をはじめ高山のまちとの繋がりを持つことなど、施設本来の目的も期待している
- 収容人数がそれほど多くないうえ、現在コロナ対策のため定員の半数に制限していることもあって、利用者の増加に伴い主屋を共用利用させていた。これまでの議論を踏まえ、今後は主屋を自主学習では利用させないようにし、見学者には飲食は認めないこととしたい。大学生がヒアリングで訪れた際に主屋に座卓を並べ対応したことがあるが、今後もそういった利用は行いたい
- メ:勉強する場所といったイメージが強すぎて、それ以外の使い方をしたい人は居心地が悪いという意見を聞いたことがある。全部を勉強部屋にするのはどうかと思う
- メ:勉強以外のことに使いたいと思っている人にとっては使いにくい状況では
- メ:蔵も大会議室も学習の学生で満室になった際、主屋は学習利用は認めないが、談話なら認めるのかといった議論もある。高校生の自習したいとの意欲を否定するのもどうかと思う。テスト期間に合わせて学習を応援することも必要とを感じる
- 事:収容人数以上に受け入れることはできないため、村半の学習スペースが満員になれば図書館等を案内し使ってもらおう
- メ:学習したい高校生がたくさんいる状況が分かったため、テスト期間中は「よって館」や公民館を使わせてはどうか
- メ:家でも勉強はできるが、「気分を変えたい」「きれいな建物がいい」などの理由で村半が使われており、施設の目的にも学習を掲げている以上、認めてあげるべき。学習以外の村半の使い方は、ジモト大学のような団体の活動を広げて、学生に自然と「勉強するだけの場所ではない」との思いを浸透させていければ良い
- メ:飛騨高山まちの体験交流館の2階は比較的空きがある。村半の本座敷まで使わなければ学習できない状況であれば、体験交流館の2階を案内してもらっても考えられる
- メ:市内の様々なところに学習にも利用できる施設があれば良いと思う
- メ:文化会館も各階ロビーに利用者用の打ち合わせ場所として椅子とテーブルを置いているが、ほと

- んど高校生が占有して学習している。だめとは言わず、黙認している状況。「空いている部屋を貸してほしい」との申し出もあったが、様々な課題があり許可していない。オープンな構造であれば、外から見ても学習していることが分かるため、地域の公民館等を貸してもらえれば良いのでは
- メ:公民館は個人利用を認めていない訳ではないが、基本的に会議室は有料となる。個人で借りた場合は費用がかかるが、学校単位であれば無料化できるため、テスト期間における施設利用を学校に持ちかけたことがあったが、「学校内で学習するよう指導しているため結構です」と言われ、実現しなかった
- メ:高校生の利用は土日や夜が多い
- メ:夜の利用はJRで通学する生徒が多いのか。図書館はそういった生徒が多いと聞く。駅に学習できる場所があると良い
- メ:文化会館は JR で通学する学生が使っている。村半は夜の利用はどうか
- メ:かなり使われているため、夜の利用は注意しなければならない
- メ:防犯カメラはあるのか
- 事:設置している
- メ:先ほどの不審者の件は施設内か外か
- 事:入口で、入ってきた学生に話しかけ近寄ってきたもの
電車待ちの学生の学習スペースは駅西地区のまちづくり構想に盛り込むことを検討している。また体験交流館の2階を使ってはどうかとの話も出たため、連携を検討していきたい
- メ:本座敷に家具を置く話はあるのか
- 事:本座敷ではなく座敷の間に、近く高山工業高校の生徒が作った椅子6脚を置くようにしている。その他、木工芸術スクールの生徒がこれから製作される家具の打ち合わせをしたところ。ミセの間(事務所)に書類を置くカウンター、紙床に接近させないための木柵、座敷の間の飾り棚など
- メ:本座敷と次の間、茶室には何も置かないのか
- 事:茶室に置く風炉先屏風を製作してもらう予定
- メ:本座敷には物を置かないほうが良い
- 事:主屋には物はできるだけ置かないように考えている
- メ:主屋の使い方について、占有者と見学者のみとして、共用者はなしとすることも選択肢。保護を優先し、いつ誰が使うのかを事前に把握したほうが良いと思う
- メ:先日地域の祭の寄り合いがあった際、村半に対する意見をいくつか聞いたが、取り立てて問題とするような意見はなかった。所内に止められない自転車が安川通りに止められることがあるようだが、店主は許容範囲と考えるようで、今のところ問題にはなっていない。夜遅くに迎えの車が長時間ハザードランプをつけて停まっていると気になるとの声があった
- 事:自転車を商店街に止めないよう啓発しているところ。ハザードランプは対応を考えたい
- メ:本の寄贈を受けていると聞くと、寄贈を受けた以上は管理する必要があるため、考えて対応してほしい
- 事:本の受け入れにあたっては、その後の処分まで村半に任せってもらうことを前提にしている。目録等を整えて管理している
- メ:図書館の蔵書を一定期間、入れ替えながら貸し出すことができるサービスもあるため、必要に応じて検討されたい
- メ:図書館は本が盗まれたら出入口でブザーが鳴るが、村半にはないため、管理が難しいのでは。紛失等があるかもしれないことを前提にして寄贈を考えるべき
- メ:Wi-Fiのキャパは同時で何人位まで接続でき、何ギガまで使えるのか。不審な行動をとる人について、運営側でマークしているような利用者等はあるのか
- 事:回線は100メガバイトで30人位が同時に使用しても問題ないと業者から聞いている。言動が気に

なる人は数名おり、スタッフ間で情報共有して声かけする等により対応しているところ

事:本日のまとめとして確認させていただきたい

- ・中央蔵の供用の60分交替制については、この考えで対応を切り替える
- ・占用許可の基準(利用人数の下限は利用定員の概ね1/3以上など。利用時間の上限は交流等の場合3時間以内)についてもおおむね了解が得られたので申請時にこのように対応する
- ・主屋での飲食については、占用申請をあらかじめ提出してもらい、お茶会など利用の目的や必要に応じて飲食の可否を判断する。レアケースや新たな内容があれば、都度決定のうえ事例として蓄積する。主屋の雰囲気や「格」といった考え方は行わない
- ・飲酒については高山祭など文化的に関係するもののみとする
- ・撮影については見学者の扱いと同様とし、占用も共用も認めない
- ・学習スペースは土蔵と大会議室とし、主屋は使わせない

以上のとおりとして宜しかったですか

メ:(異議なし)

4. 閉会あいさつ

長時間にわたって熱心な議論に感謝

引き続き、適切に利用が進むよう努力していくので、支援をよろしくお願ひしたい

以上